令和４年１２月定例会　諸般の報告　開会挨拶【１２月１３日】

皆様おはようございます。
本日，ここに議員各位の御参集をお願い申し上げ，令和４年第６回江田島市議会を開会するに当たりまして，御挨拶を申し上げます。
議員各位におかれましては，平素から市政運営に対し，格別の御理解と御協力をいただきまして，深く感謝申し上げます。
また，市民の皆様には早朝から，定例会の傍聴にお越しをいただき，心から御礼を申し上げます。ありがとうございます。

師走に入り，朝夕の冷え込みを厳しく感じる季節になってまいりました。
新型コロナウイルス感染症につきましては，令和４年７月に流行の「第７波」に入り，本市でも８月には新規感染者が過去最高８３９人を記録いたしました。その後，１０月中旬までは減少傾向に転じておりましたが，１０月下旬からは再び増加しており，１１月の新規感染者は，４７５人となりました。
これからは，季節性インフルエンザとの同時流行も懸念されていることもあり，予断を許さない状況でございます。皆様には，引き続き，一人ひとりがしっかりと基本的な感染対策に取り組むとともに，高齢者や基礎疾患のある方等，重症化リスクの高い方を守るための取組をしっかりと行うことをお願いいたします。

さて，去る１２月１０日は，「世界人権宣言」が採択をされた日，「国際人権デー」でございます。日本では，この日を最終日とする１週間を「人権週間」と定めて，全国的に人権啓発活動を特に強化しております。
私もこの折に，心の琴線に触れる２つの出逢いを頂くことができました。

１つ目は，１１月２５日に御来訪をいただいた，本市出身で，今から９０年前，昭和７年，１９３２年ロサンゼルスオリンピック水泳１００Ｍ自由形の銀メダリスト，河石達吾さんの御子息，河石達雄さんのお話であります。
河石さんは，御父様の母校であります大古小学校で「心の教育参観日」に招かれ，６年生児童とその保護者の皆様に「硫黄島からの手紙，硫黄島への手紙」と題した授業で，御両親への想いと命の大切さについてお話をされました。
「硫黄島からの手紙」とは，死を覚悟して戦地に赴いた戦いのさ中，昭和１９年１２月，出産を知らされた達吾さんは「吉報」と喜びを綴り，「達雄」と命名し，達雄さんを「日本一の造船技師」に育てたいと夢をしたためられた，妻輝子さんのもとに届いたお手紙のことであります。「硫黄島への手紙」とは，生後間もない達雄さんの写真３枚を添えて，無事を祈る妻の願いが綴られた輝子さんからのお

手紙のことであります。

「どうか一日も早く御無事でお帰り下さいますように」との願いのこもったお手紙は，昭和２０年２月，戦火の激しくなった硫黄島へは届けられることがなく，「宛先不明」として輝子さんのもとに返送されたそうであります。

厳しい戦時下で遠く離れていても子を宝とし，強く結ばれた御夫婦の達雄さんに注がれた愛情の物語は，返送されたお手紙を大切に保管された輝子さんが，平成３年にお亡くなりになった後，遺品を整理していた時，偶然見つけられ，達雄さんの手で開封をされました。

親にとって子どもは宝であること，親が子を思い共に歩もうという夢を奪う戦争の悲しさ，そして，命の大切さを語られ，「皆さんは，希望に満ちた大空へ飛び立ってくれることを私は期待しています。」とお話を結ばれたそうでございます。

そして，２つ目は，１２月４日，第３回国際ヒューマンフェスタでのバンドゥーラ奏者カテリーナさんのお話であります。

ウクライナで生まれたカテリーナさんは，生後３０日の時にチェルノブイリ原発事故で被災をされ，被災した子供たちで構成された音楽団に入団，そこから海外公演に参加されることとなったそうでございます。

日本へもコンサートで来日され，何度か招聘されるうちに，日本の自然の美しさと人の心の温かさ，安全な暮らしに憧れを抱き，いつか日本で音楽活動をしたいと夢を描かれ１９歳の時に音楽活動の拠点を東京に移し，夢を実現されたそうであります。

今回の公演では，故郷ウクライナの平和や御家族の安全を願う気持ちをバンドゥーラの音色に乗せて，ウクライナの子守唄をはじめ，「涙（なだ）そうそう」や「翼をください」など私達に馴染みのある曲も演奏いただきました。

アンコールの際には，青い空の下，家族が笑顔で暮らすこと，夢を思い続け，歩み続けることの尊さを語られ，無伴奏で会場に染み渡る声で「ふるさと」を歌われ，皆さんの心に望郷の思い，平和への祈りを呼び覚ませていただきました。

故郷のまちで家族の深い愛情に支えられ希望を持ち夢に向かって歩み続ける。

私は，このことの難しさと尊さをお二人のお話から，しっかりと学ばせていただきました。子どもたちが夢に向かって羽ばたくことができる，平和な国づくり，ふるさとのまちづくりの実現のため，引き続き，市民の皆様の生活に寄り添い，求められる施策の実現に尽力してまいります。議員各位の一層の御支援と御協力をお願いいたします。

さて，今議会では，新型コロナウイルス感染症対策に係る補正予算など当面する市政の重要案件につきまして御審議をお願いすることといたしております。

何とぞ十分な御審議をいただき，議決を賜りますようお願いを申し上げます。

１０月開会の臨時会以後の市政の主な事柄につきましては，市政報告書のとおりでございます。よろしくお願いいたします。

以上で，報告を終わらせていただきます。